

科目ナンバー	BUA-2-024-jk			科目名	経営情報		
教員名	成川 忠之			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	本講義では、企業における情報通信技術の活用について学ぶ。その中では、企業内で行われている情報通信技術を活用した業務の改善と、企業と顧客の間で行われている情報通信技術を活用した取引についての現状や動向を学ぶ。なお、一般に「経営情報論」の講義では、情報システムの内部の仕組みや運用管理方法を含むが、本学では、それらについては他の情報系の講義で扱っているため、この講義では、業務改善や経営戦略の側面を主に取り扱う。In this lecture, we will learn about utilization of information communication technology in enterprises. Among them, we will learn the current situation and trends of improvement of business utilizing Information and Communication Technology (ICT) carried out within enterprise and transaction utilizing ICT being done between enterprise and customer.						
到達目標	情報技術の正の側面について理解することはもちろんであるが、負の側面についての考察する力を高め、新しい技術における活用とリスクを自ら考えられるようになることを目標とする。また、この講義の内容は、経済産業省が認定する国家試験である情報処理技術者試験の「ITパスポート」とも関連しているため、関心のある受講者は、この資格取得に挑戦してほしい。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	講義内容や配布資料に基づくディスカッションを行う。また、情報端末を用いたインターネット検索やMoodleなどの情報システムを利用する。さらに、インターネット上での市場に存在するニッチな商品を探し出してプレゼンテーションする「ニッチ商品コンテスト」を行う。						
アクティブラーニング	○	サービ斯拉ーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	特に定めないが、経営戦略や業務改善といった経営的課題を取り扱うため、経営学との関連が深い。						
アセスメントポリシー及び評価方法	毎回Moodleなどで提出する課題で約50%、定期試験で約50%の割合で評価する。						
教材	教員が作成した資料を講義中に配布する。						
参考図書	授業中に紹介する。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	オリエンテーション 経営情報への招待経営情報とは何か？ 身近な事例から経営情報について考える。						
授業外学修内容	授業で学んだ、経営情報に鑑み、履修志望理由をMoodle上で提出する。					時間数	3
2週目							
授業学修内容	経営情報の基礎						
授業外学修内容	授業で学んだ、経営情報を学ぶために基礎となる知識やキーワードについての課題をMoodle上で提出する。					時間数	3
3週目							
授業学修内容	コンピューターの進展パソコンやスマートフォンなどのハードウェアの発展とその発展に関与した企業について学ぶ。						
授業外学修内容	授業で学んだ、パソコンやスマートフォンなどのハードウェアの発展とその発展に関与した企業についての課題をMoodle上で提出する。					時間数	3
4週目							
授業学修内容	ネットワークの進展1インターネットをはじめとしたコンピューターネットワークが社会に浸透し、さまざまなソーシャルメディアが普及したこと、それにとまなう社会の変化について学ぶ。						
授業外学修内容	授業で学んだ、インターネットをはじめとしたコンピューターネットワークが社会に浸透し、さまざまなソーシャルメディアが普及したこと、それにとまなう社会の変化についての課題をMoodle上で提出する。					時間数	3

5週目			
授業学修内容	ネットワークの進展2インターネットの発展と、それにともなうハードウェアの変化について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、インターネットの発展と、それにともなうハードウェアの変化についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
6週目			
授業学修内容	ソフトウェアの進展ソフトウェアが製品として成立した経緯と、インターネットの普及にともなうソフトウェアの変化について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、ソフトウェアが製品として成立した経緯と、インターネットの普及にともなうソフトウェアの変化についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
7週目			
授業学修内容	経営情報システム1コンピューターやインターネットを活用した企業の中での業務改善について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、コンピューターやインターネットを活用した企業の中での業務改善についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
8週目			
授業学修内容	経営情報システム2インターネットやモバイル機器を活用した企業の中での業務の改善について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、インターネットやモバイル機器を活用した企業の中での業務の改善についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
9週目			
授業学修内容	電子商取引1インターネットを活用したビジネスの取引について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、インターネットを活用したビジネスの取引についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
10週目			
授業学修内容	電子商取引2インターネットを活用したビジネスの進展について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、インターネットを活用したビジネスの進展についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
11週目			
授業学修内容	電子商取引3インターネットを活用したビジネスの進展について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、インターネットを活用したビジネスの進展についての課題をMoodle上で提出する。また、ここでは、ニッチ商品コンテストの準備を行う。	時間数	3
12週目			
授業学修内容	電子商取引4インターネットを活用した金融取引の進展について学ぶ。また、授業の冒頭でニッチ商品コンテストを行う。		
授業外学修内容	授業で学んだ、インターネットを活用した金融取引の進展についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
13週目			
授業学修内容	ICTの展望1VRやARといった最新テクノロジーと企業経営の展望について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、VRやARと企業経営の展望についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
14週目			
授業学修内容	ICTの展望1VRやARといった最新テクノロジーと企業経営の展望について学ぶ。		
授業外学修内容	授業で学んだ、VRやARといった最新テクノロジーと企業経営の展望についての課題をMoodle上で提出する。	時間数	3
15週目			
授業学修内容	まとめ経営情報のまとめを行う。		
授業外学修内容	本講義に関するテーマで論述問題をMoodle上で提出する。	時間数	3
上記の授業外学修時間の合計		45	
その他に必要な自習時間		45	

Number	BUA-2-024-jk	Subject	Management Information
--------	--------------	---------	------------------------

Name	成川 忠之 (Narukawa Tadayuki)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	O In this lecture, we will learn about utilization of information communication technology in enterprises. Among them, we will learn the current situation and trends of improvement of business utilizing Information and Communication Technology (ICT) carried out within enterprise and transaction utilizing ICT being done between enterprise and customer.				